

1. 施設概要

施設名	高知市総合運動場	施設所管課	スポーツ振興課
指定管理者名	公益財団法人高知市スポーツ振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日	公募・指名の別	指名
設置目的	高知市の体育施設の一元的な管理運営と生涯スポーツの普及・振興を図る。		
業務内容	1. スポーツ施設の管理運営全般（施設利用許可含む） 2. 施設使用料の徴収事務 3. スポーツ振興に関する自主事業実施 4. 学校体育施設開放事業に関すること（利用券販売・利用申込み受付）		
施設内容	・野球場 ・補助グラウンド（2面） ・多目的ドーム ・テニスコート（7面） ・相撲場 ・陸上競技場	・スケートボード場 ・総合体育館 （温水プール、雨天練習場、メインアリーナ、サブアリーナ、プレイルーム、トレーニング室、ランニング走路、会議室、シャワー室）	
職員体制	常勤： 18人	非常勤： 1人	その他： 人 合計： 19人

2. 利用状況

	H24年度（1年目）		H25年度（2年目）		H26年度（3年目）	
利用者数	498,895人		489,469人			
開館日数	359日		359日			
利用率	野球場	45.42%	野球場	48.20%		
	補助グラウンド	35.90%	補助グラウンド	41.72%		
	多目的ドーム	53.41%	多目的ドーム	64.40%		
	テニスコート	43.99%	テニスコート	52.78%		
	相撲場	4.51%	相撲場	5.44%		
	体育館主競技場	76.41%	体育館主競技場	74.29%		
	体育館補助競技場	79.34%	体育館補助競技場	77.90%		
	雨天練習場	30.66%	雨天練習場	35.85%		
	プレイルーム	59.77%	プレイルーム	59.67%		
会議室	22.27%	会議室	20.17%			
事業開催数	2 (他補助事業として19)		8 (他補助事業として15)			

※ [利用率算出方法の説明] 利用率＝使用数÷使用可能数
 仮にテニスコートの場合、実際の使用数（各コートごとの使用時間）を使用可能数（コート面数×1日の使用可能時間×日数）で除した数が利用率となる。

3. 収支状況

単位：千円

	H24年度（1年目）	H25年度（2年目）	H26年度（3年目）
収入	指定管理料	304,459	309,644
	利用料金収入	—	—
	事業収入	0	0
	その他	29	49
	収入計	304,488	309,693
支出	管理運営費	263,893	271,946
	人件費	40,595	37,747
	その他	0	232
	支出計	304,488	309,925

※ 施設使用料等収入については、高知市の収入とし、利用料金制度は導入していない。
 ※ その他の収入・支出の差額は、城ノ平運動公園のその他収入から支出。

4. 運営状況指標

	H24年度（1年目）	H25年度（2年目）	H26年度（3年目）
①事業収支（収入－支出）	0千円	▲232千円	
②利用料金比率	—	—	
③人件費比率	13.3%	12.2%	
④外部委託費比率	43.5%	43.9%	
⑤利用者1人あたり管理費	610円	633円	

5. その他特記事項

--

6. 評価結果

(1) 総合評価（審査委員会評価）

年度	総合評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
24	A	引き続き指定管理者に指定されていますが、「履行の確認」の前回指摘した事項について改善されたものがある一方、評価が下がったものがあることや、「サービスの品質」においても接遇が改善されたものの、備品等の管理に見直しが必要となり課題が残っていると考えられます。また、昨年に引き続き事業開催数については、指定管理業務によるものと、それ以外のものとの仕分けが不十分であると見受けられます。 いずれについても、指定管理者と施設所管課で十分協議し、改善に向けた取組を進めてください。
25	S	「履行の確認」「サービスの品質」の項目において、前回指摘した事項について自主事業開催を増やすなど一定の改善がみられ、総合的には、良好な管理運営がなされていると考えます。今後は、緊急時の対応や施設維持管理について更なる取組を進めるとともに、利用者の満足度向上にも努めてください。
26		

(2) 1次評価（施設所管課評価）

年度	1次評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
24	A	夜間照明設置など平成23年度工事の完了に加え、県民体育館改修工事（平成24年度）などの要因もあり、利用者数は大幅に増加している。 また、グラウンド整備業務を委託から直営に見直したことにより、利用状況に即した柔軟な対応が可能となり、経費削減も図られている。 夜間利用に伴う周辺地域への配慮やスポーツキャンプによる施設の利用調整など、引き続き地域や関係団体と連携した管理運営を図ってください。 なお、災害発生時などのマニュアル整備について早急に対応が必要である。
25	S	室内プール床改修工事（9月初旬～10月）のため、平成24年度より総利用者数が減少しているが、テニスコートや多目的ドーム等の施設の利用者は増加傾向にある。 利用の少ない時間帯に各教室を開催し、利用促進に向けた取組を実施している。また、教室の内容について利用者の満足度が高く、市民サービスの向上に努めている。 昨年度の課題であった災害時のマニュアルが整備され、改善に向けて取り組むことができたが、現場スタッフ等を交えた訓練を実施するなど、改善の余地がある。
26		

(3) 自己評価（指定管理者自己評価）

年度	自己評価	コメント（評価のポイント、課題及び改善点）
24	A	協定書・事業計画書他に定める管理運営は概ね実施できた。利用者のサービス向上のため、昨年設置をした「ご意見箱」により多くの利用者のニーズを把握するとともに、教室実施後には全受講者からアンケートを取るなどして利用者の声をできる限り運営に反映した。また、大会等の円滑な運営のために早朝準備への対応を行うなど開催団体に積極的に協力した。24年度から運動場の整備委託を直営化したことで、整備作業の柔軟な対応が可能となった。（東部も同様） 24年度の利用者増加の主要因については、野球場の夜間照明の設置や多目的ドームの人工芝の張替えによる施設の充実に伴うところが大きく、今後施設の充実とともに老朽化した施設の修繕を市と協議の上計画的に行っていく必要があると考える。
25	S	利用者へのサービス向上のため、引き続き「ご意見箱」等により利用者のニーズを把握するよう努め、利用者からの要望へは可能な限り対応してきた。プール水質向上のためにプール槽清掃回数増加や水質管理方法の見直し実施、清掃業務仕様書の見直し、マスターキー在庫管理簿整備等、施設管理面での改善を行った。 スポーツ振興事業について、補助金事業と指定管理者自主事業との仕分けを行い、指定管理者自主事業を大幅に増加することができた。（平成24年度の4倍）。スポーツ教室参加者アンケートでも「大いに満足」が73%、「満足」が26%と大変高評価をいただいた。平成26年度ではさらに開催数を増やす予定である。
26		

7. 評価シート（自己評価・1次評価）
（1）履行の確認

中項目	小項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業、業務の履行状況				
	使用許可等	使用許可等申請、受付は利用統計等が作成され、適正に行われているか。	3	3
	利用料金等の徴収状況	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行われているか。	3	3
	苦情・要望への対応	苦情・要望処理の処理は適切か。	3	3
	職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか。	3	3
	職員研修	従業員に対し、施設の管理運営に必要な研修は実施されたか。	3	3
	事業計画書	指定管理業務が事業計画書に沿っているか。	3	3
	事業実施状況	事業の実施は仕様書等に適合しているか。	3	3
	法令の遵守	法令に基づく検査、届出等はなされているか。	3	3
	緊急時の対応	緊急時のマニュアルが整備され、従業員訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	2	2
	保険加入	仕様書等に定める保険に加入しているか。	3	3
	個人情報	個人情報の取扱い、従事者への研修、漏洩した場合の対策がとられているか。	3	3
	情報公開	保有する文書が分類・整理され、閲覧等の請求があった場合にしているか。	3	3
②自主事業の実施状況				
	事業の実施状況	自主事業は事業計画に基づき、公平に実施されているか。	3	3
	事業実施体制	自主事業の実施体制・職員配置は適切か。	3	3
③施設の維持管理				
	施設・設備の維持管理	施設・設備の維持管理基準が守られ、不具合が生じた場合は速やかに報告・対応しているか。	3	3
	清掃業務の実施状況	清掃は確実に行なわれているか。	3	3
	警備業務の実施状況	マスターキー等の管理、警備業務は適切に行なわれているか。	3	3
	廃棄物処理業務の実施状況	廃棄物処理は適切に行なわれ、運搬・処理を委託する場合は許可業者と契約しているか。	3	3
	外部委託の実施状況	過度な外部委託は行なわれていないか。	3	3
	備品管理等の実施状況	備品の管理・点検・保守は適切におこなわれているか。	3	3
20項目×3点=60点			59	59
			60	60

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要である。

（2）サービスの品質

中項目	小項目	確認内容	自己評価	1次評価
①維持管理業務				
	経費節減の取り組み	設備管理・修繕等が計画的に実施されているか。	3	3
	備品等の管理	備品等の保守点検・補充は計画的に実施されているか。	3	3
	施設維持管理の内容	施設の保守・管理やプール等の水質管理の対応は適切であるか。	3	3
②運営業務				
	利用案内	パンフレット・施設内利用案内・行事開催案内等は判り易く、使い易いものになっているか。	3	3
	職員の接客態度	各担当者の接客態度は良好か。	3	3
	利用者満足度の把握	利用者アンケートが実施され、運営に反映されているか。	3	3

利用促進に向けた取り組み	利用者の増加や利便性を高めるための取り組みが行なわれているか。	3	3
各種事業の内容	各種事業（講座・イベント等）は施設の設置目的に合致した事業であり、利用者が満足できる内容であったか。	4	4
市民サービスの向上	各種事業（講座・イベント等）は市民サービスの向上につながったか。	4	4
スポーツ行政への貢献	高知市のスポーツ振興に寄与する取り組みが可能か（スポーツ団体との連携・周辺住民との連携は問題ないか）	4	4
10項目×4点=40点		33	33
		40	40

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
4	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準以上の運営がなされ、優れていると認められる。
3	概ね協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ、適正であると認められている。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされておらず、簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、目標の全面的な見直しが必要である。

（3）サービスの安定性

中項目	小項目	確認内容	自己評価	1次評価
①事業収支の状況				
	事業収支	事業収支が赤字の場合、黒字化のための改善策が実施されているか。	3	3
	人件費比率	支出に占める人件費の割合が減らされすぎているか。	3	3
	外部委託費比率	支出に占める外部委託費の割合が過度に偏っていないか。	3	3
3項目×3点=9点			9	9
			9	9

評価基準（再掲）

点数	小項目の配点基準
3	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされている。
2	事業計画・収支計画等に基づく、経営がなされているが、簡易な改善や一部業務の見直しを要する。
1	事業計画・収支計画等に基づく、経営が殆どなされておらず、早急な改善が必要であり、業務の全面的な見直しが必要である。

（4）評価

評価分類	配点	換算率	総評点	ウェイト	1次評価 評点	1次評価 換算後 総評点数	評価
（1）履行の確認	60	×0.500	30	60%	59	29	S
（2）サービスの品質	40	×0.375	15	30%	33	12	
（3）サービスの安定性	9	×0.600	5	10%	9	5	
合計	109	—	50	100%	101	46	

（評価基準再掲）

総評点数	46点以上	41点以上	36点以上	35点以下
評価	S	A	B	C
評価基準	適正に管理運営が行われており、優れた実績をあげている。	適正に管理運営が行われている。	概ね適正であるが、一部改善を期待する。	改善が必要である。